

米取引関係者の判断に関する調査結果 (平成25年6月分)

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構（米穀機構）は、米の需給動向や価格水準などの取引状況を把握することを目的に「米取引関係者の判断に関する調査」を平成24年3月から毎月実施しています。

平成25年6月分の調査概要については次のとおりです。

【調査概要】

米取引関係者に対して、需給動向や価格水準などの取引動向に関するアンケートを実施し、その結果をDI※として算出したものです（詳細は6ページ参照）。

平成25年6月分の主な調査結果

主食用米の需給動向については、現状判断は前月より「やや減少」し5ヵ月連続の減少。見通し判断は「横ばい」となりました。

米価水準については、現状判断、見通し判断とも前月より「やや減少」し、現状判断は4ヶ月連続、見通し判断は5ヵ月連続の減少となりました。

需給動向及び価格水準の現状判断を除き調査開始以来の最低水準となっています。

■主食用米の需給動向

- ア. 現状判断 27（前月からの増減 -2）
- イ. 見通し判断 27（前月からの増減 +1）

■主食用米の米価水準

- ア. 現状判断 65（前月からの増減 -3）
- イ. 見通し判断 30（前月からの増減 -2）

※DI (Diffusion Index)

アンケート回答者の判断や方向性を指数化したものです。

米取引関係者の判断(平成25年6月)

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断(全体)

①主食用米の需給動向

(ア)現状判断DI

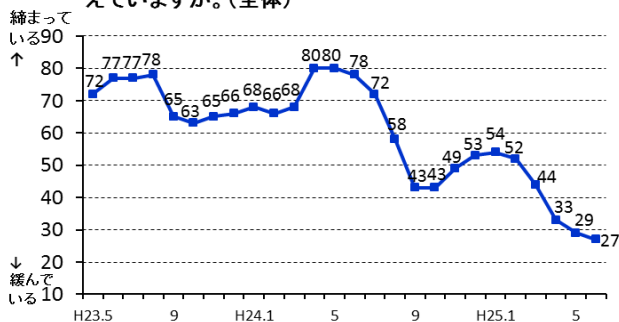
前月からの増減 -2 (今月の数値 27)

(イ)見通し判断DI(向こう3ヶ月)

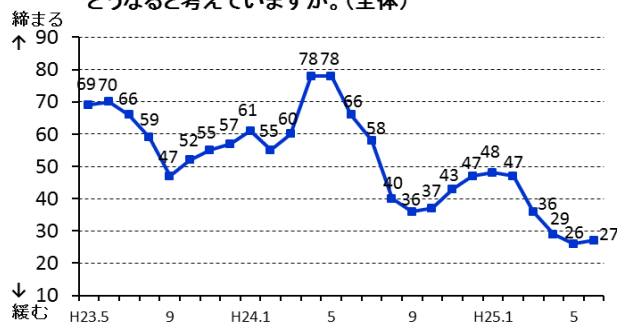
前月からの増減 +1 (今月の数値 27)

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

①-ア 国内の主食用米の”現在の需給動向”について、どう考えていますか。(全体)



①-イ 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の需給動向”について、どうなると考えていますか。(全体)



②主食用米の米価水準

(ア)現状判断DI

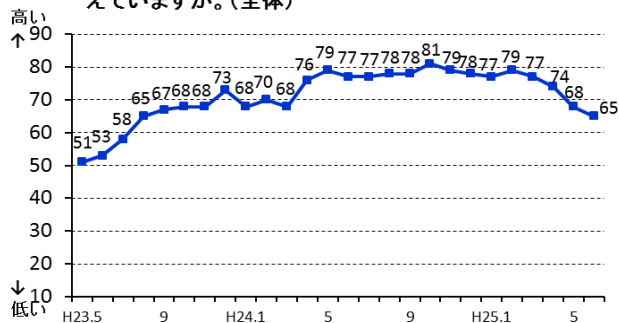
前月からの増減 -3 (今月の数値 65)

(イ)見通し判断DI(向こう3ヶ月)

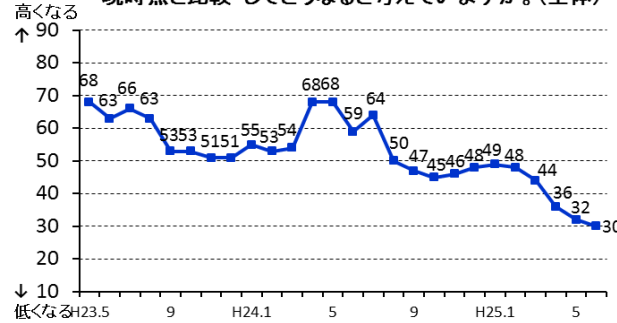
前月からの増減 -2 (今月の数値 30)

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

②-ア 国内の主食用米の”現在の米価水準”について、どう考えていますか。(全体)



②-イ 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、”現時点と比較”してどうなると考えていますか。(全体)



③ 取引関係者が①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
H23.5	3%	33%	12%	-	17%	7%	28%
H23.6	5%	38%	8%	-	20%	8%	20%
H23.7	7%	34%	11%	-	12%	8%	28%
H23.8	14%	28%	7%	-	19%	7%	25%
H23.9	22%	23%	4%	-	23%	7%	21%
H23.10	22%	23%	3%	-	27%	6%	19%
H23.11	14%	18%	3%	-	34%	10%	21%
H23.12	8%	11%	2%	46%	22%	3%	8%
H24.1	6%	14%	3%	48%	19%	2%	8%
H24.2	4%	17%	2%	48%	20%	3%	6%
H24.3	2%	14%	4%	54%	18%	2%	6%
H24.4	2%	9%	2%	69%	8%	5%	6%
H24.5	2%	13%	4%	66%	8%	4%	2%
H24.6	1%	15%	3%	61%	9%	6%	6%
H24.7	4%	22%	1%	62%	3%	3%	5%
H24.8	20%	10%	2%	46%	12%	3%	6%
H24.9	30%	4%	0%	44%	11%	4%	6%
H24.10	20%	10%	3%	40%	19%	6%	2%
H24.11	11%	11%	3%	49%	16%	7%	3%
H24.12	9%	11%	2%	51%	17%	5%	5%
H25.1	6%	12%	5%	50%	19%	6%	3%
H25.2	2%	18%	5%	55%	10%	7%	4%
H25.3	1%	20%	6%	47%	16%	6%	4%
H25.4	2%	20%	3%	46%	18%	7%	4%
H25.5	1%	28%	3%	48%	9%	9%	2%
H25.6	1%	32%	3%	46%	8%	10%	1%

2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、
 反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断DI

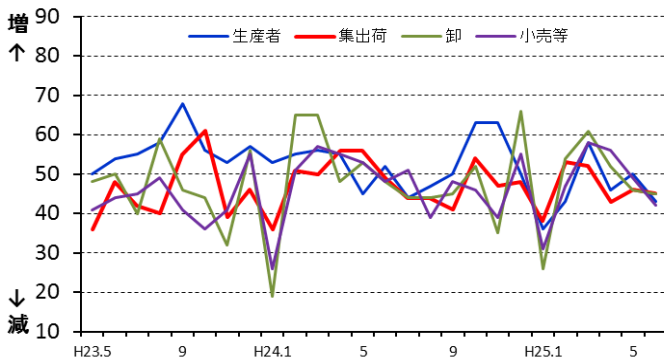
a. 先月との比較

生産者：前月からの増減	-7	(今月の数値 43)
集出荷：前月からの増減	-1	(今月の数値 45)
卸：前月からの増減	-1	(今月の数値 45)
小売等：前月からの増減	-7	(今月の数値 42)

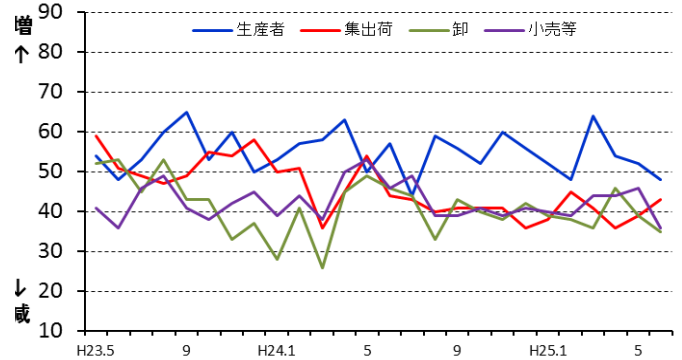
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	-4	(今月の数値 48)
集出荷：前月からの増減	+4	(今月の数値 43)
卸：前月からの増減	-4	(今月の数値 35)
小売等：前月からの増減	-10	(今月の数値 36)

①-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、
 ”先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、
 ”前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通しDI

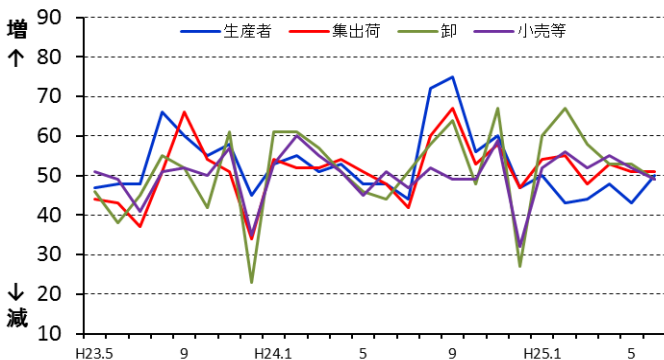
a. 先月との比較

生産者：前月からの増減	+7	(今月の数値 50)
集出荷：前月からの増減	±0	(今月の数値 51)
卸：前月からの増減	-4	(今月の数値 49)
小売等：前月からの増減	-3	(今月の数値 49)

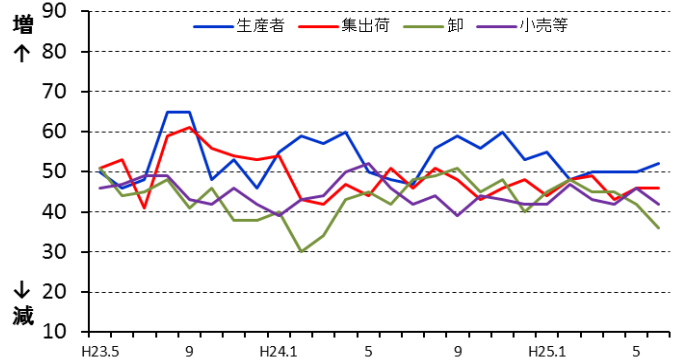
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	+2	(今月の数値 52)
集出荷：前月からの増減	±0	(今月の数値 46)
卸：前月からの増減	-6	(今月の数値 36)
小売等：前月からの増減	-4	(今月の数値 42)

①-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、
 ”今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、
 ”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の価格に関する現状判断DI

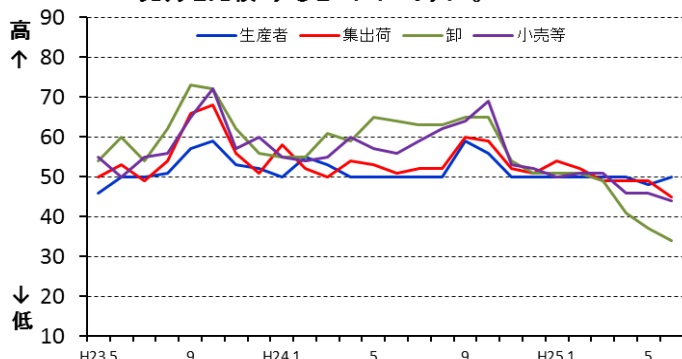
a. 先月との比較

生産者	： 前月からの増減	+2	(今月の数値	50)
集出荷	： 前月からの増減	-4	(今月の数値	45)
卸	： 前月からの増減	-3	(今月の数値	34)
小売等	： 前月からの増減	-2	(今月の数値	44)

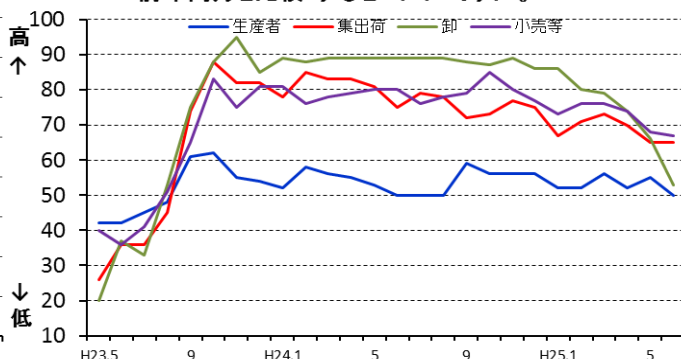
b. 前年同月との比較

生産者	： 前月からの増減	-5	(今月の数値	50)
集出荷	： 前月からの増減	±0	(今月の数値	65)
卸	： 前月からの増減	-13	(今月の数値	53)
小売等	： 前月からの増減	-1	(今月の数値	67)

②-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、”先月と比較”するといかがですか。



②-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、”前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通しDI

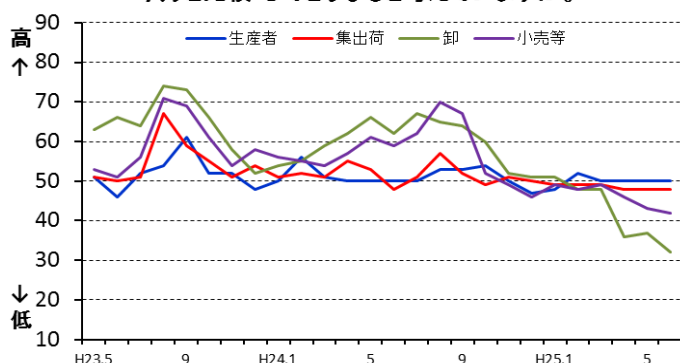
a. 先月との比較

生産者	： 前月からの増減	±0	(今月の数値	50)
集出荷	： 前月からの増減	±0	(今月の数値	48)
卸	： 前月からの増減	-5	(今月の数値	32)
小売等	： 前月からの増減	-1	(今月の数値	42)

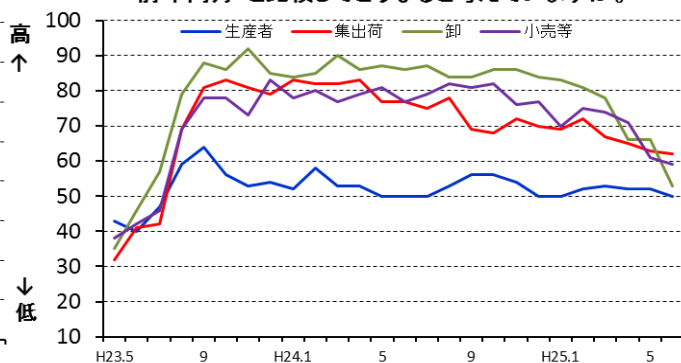
b. 前年同月との比較

生産者	： 前月からの増減	-2	(今月の数値	50)
集出荷	： 前月からの増減	-1	(今月の数値	62)
卸	： 前月からの増減	-13	(今月の数値	53)
小売等	： 前月からの増減	-2	(今月の数値	59)

②-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断DI

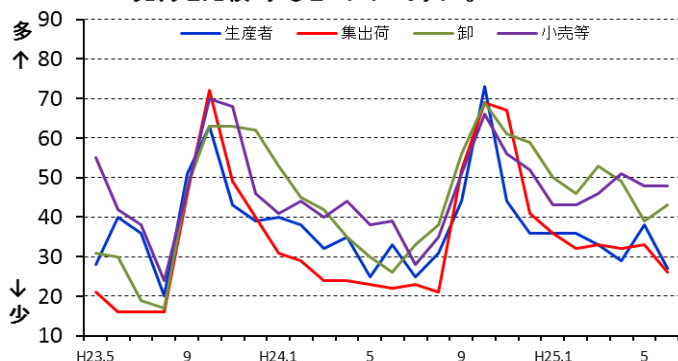
a. 先月との比較

生産者	： 前月からの増減	-11	(今月の数値	27)
集出荷	： 前月からの増減	-7	(今月の数値	26)
卸	： 前月からの増減	+4	(今月の数値	43)
小売等	： 前月からの増減	±0	(今月の数値	48)

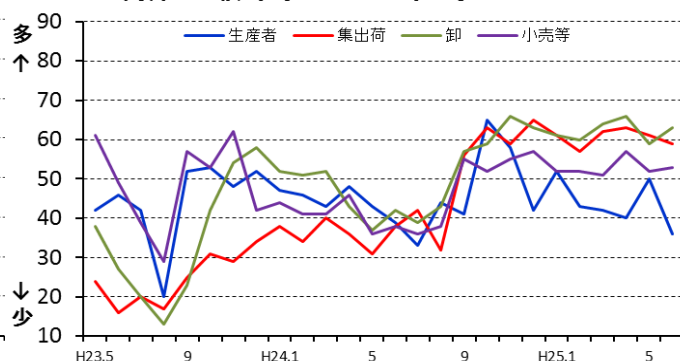
b. 前年同月との比較

生産者	： 前月からの増減	-14	(今月の数値	36)
集出荷	： 前月からの増減	-2	(今月の数値	59)
卸	： 前月からの増減	+4	(今月の数値	63)
小売等	： 前月からの増減	+1	(今月の数値	53)

③-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”在庫量”について、”先月と比較”するといかがですか。



③-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”在庫量”は、”前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通しDI

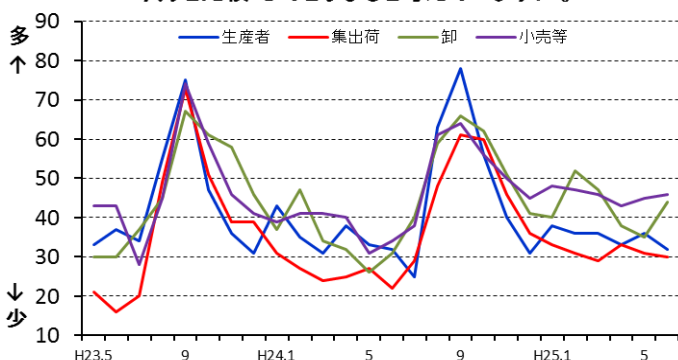
a. 先月との比較

生産者	： 前月からの増減	-4	(今月の数値	32)
集出荷	： 前月からの増減	-1	(今月の数値	30)
卸	： 前月からの増減	+9	(今月の数値	44)
小売等	： 前月からの増減	+1	(今月の数値	46)

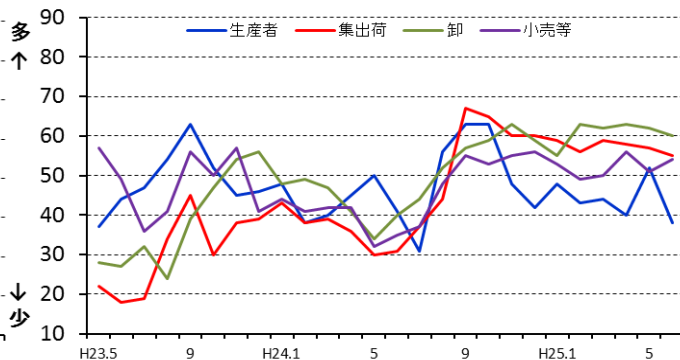
b. 前年同月との比較

生産者	： 前月からの増減	-14	(今月の数値	38)
集出荷	： 前月からの増減	-2	(今月の数値	55)
卸	： 前月からの増減	-2	(今月の数値	60)
小売等	： 前月からの増減	+3	(今月の数値	54)

③-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”在庫量”について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”在庫量”について、”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の152客体
- 有効回答数：125客体

生産者 11
集出荷業者／団体 34
卸売業者(主に主食用米) 28
小売業者／中食・外食業者 ... 35
その他 17

※「その他」は以下の業者です。

- ・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
- ・加工原材料米穀を使用し、加工食品(酒類を含む)を製造・販売する者

- 結果公表：原則、翌月上旬

《利用上の注意》

- 本アンケート調査は、当面の間試行的に実施するものであり、今後必要に応じて変更することもあり得ます。
- 表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断(評価)にそれぞれ点数(評価点)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ(量感)を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

【DIの算出例】

(問) 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、”現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

本件に関する問い合わせ先
〒103-0001
東京都中央区日本橋小伝馬町15-15
公益社団法人米穀安定供給確保支援機構
情報部 TEL03-4334-2161
担当：藤原 馬場 小野塚